



社会民主党いわき双葉総支部

連絡先 いわき市内郷綴町堀坂 18-1
☎&Fax 0246-68-6727

いわき・双葉の皆さんへ 社民党 12 月期街頭宣伝行動

憲法をいかす・へいわをまもる



ウクライナ、台湾理由に防衛費大幅増は認めない



ロシアによるウクライナ侵攻や「台湾有事」を理由として、政府・自民党は防衛費の大幅な増加をはかろうとしています。GDP2%超や今後5年間で45兆円といった記事が当たり前のようになっています。

GDP2%以上となると世界第3位の軍事大国に!

世界の軍事費上位10ヶ国 (2020年)

順位	国名	金額 (億ドル)
1	米国	7,780
2	中国	2,520 (推定)
3	インド	729
4	ロシア	617
5	英国	592
6	サウジアラビア	575 (推定)
7	ドイツ	528
8	フランス	527
9	日本	491
10	韓国	457

ストックホルム国際平和研究所資料より作成

倍になれば第3位!

既に日本の防衛費は世界9位の水準にあり、政府のめざす10兆円となれば、米中に次ぐ世界3位の軍事大国となります。この費用の中には、護衛艦の空母化や長距離巡航ミサイル・無人攻撃機などの導入など専守防衛の枠を超えて敵基地攻撃能力を保有するものまで含まれています。「抑止力」の増強は、相手の「抑止力」の増強をはかり、際限がありません。

いったい、このような巨額の費用を何処から捻出しようとするのでしょうか。国の有識者会議では、すでに「増税」が検討されています。また、来年から生活に係わる社会保障(医療・介護・年金)や教育、あらゆる分野の費用削減・負担増が進められます

国民の生活を犠牲にして、何を「まもる」のでしょうか?

今こそ「憲法をいかそう」 県内・市内で諸行動取り組まれる

憲法講演会・福島県集会・新聞(福島民報、福島民友)意見広告掲載

11月3日(文化の日)は、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義を掲げた、日本国憲法が公布された記念日で、今年で67周年でした。

社民党いわき双葉総支部は、いわき地方労平和フォーラムと共同でいわき地区憲法講演会を開催しました。講師の角田政志さん(憲法をいかす福島県民の会呼びかけ人代表)は、「今こそ『へいわ』『憲法』について主権者としての自覚をもって考えるときだ」と訴えました。また、高校生平和大使の言葉として「ビリョクだけどもリョクじゃない」という言葉を紹介し、大人の奮起を促しました。

11月3日には福島市において「憲法をいかす福島県民集会」が開かれ県内から100名規模(コロナ禍のため人数制限)の参加者があり、憲法をめぐる情勢や講演を受けました。また同日、福島民報・福島民友両紙に意見広告を掲載しました。



いわき地区憲法講演会より



憲法をいかす福島県民集会より

年々下がる実質賃金、物価高が情け容赦なく襲いかかる

この夏以来、あらゆるものの値上げラッシュが続いています。10月には6000品目を超える値上げ、11月・12月、そして来年も値上がりが続くと報道されています。原材料価格の高騰や数十年ぶりといわれる円安によるコストアップが物価を押し上げている原因と言われています。

このような状況の中、政府も財界も賃金引き上げに前向きのような発言をしています。企業の収益は、これまでも大幅にアップしていったから、当たり前の話ですが、これまで成果の分け前が働く人には配分されてこなかったのが現実です

経済規模世界3位にもかかわらず、OECD(経済協力開発機構)加盟国の中でも賃金が下がり続けているのは日本だけです。

誰もが、コロナ禍などの感染症、災害、病気、失業、高齢などで思いもよらず生活基盤が崩れてしまう可能性はあります。だからこそ、当たりの賃金、「自己責任」ではなく、支え合える社会制度(公助)が必要です。

社民党は消費税3年間ゼロ 最低賃金1,500円を求めています

社民党はコロナ禍からの生活再建のため、消費税の3年間ゼロ税率を国に求めています。消費税の減税は、幅広く消費者に恩恵を行き渡らせることができます。

また、1000万人を超すといわれている低所得者の生活改善のために、最低賃金全国一律に1,500円/時(年間収入300万円相当)への引き上げを求めています。

「第7回くらし・労働なんでも相談会」開催しました

10月30日、第7回「くらし・労働なんでも相談会」を開催しました。

この相談会は、「くらし・労働なんでも相談会実行委員会」が実施しているもので、社民党いわき双葉総支部も構成団体の一つとして参加しています。

これまで、コロナウイルス感染症の拡大傾向が収まらず相談会の開催を見送ってきましたが、今回は感染対策をしっかり行ったうえで実施しました。

今回の相談会での相談件数3件でしたが、社会福祉協議会や弁護士への相談を同行支援しました。また、市民の皆さんから提供していただいた食糧などを、支援を必要とされている方々への橋渡しを行いました。

次回の第8回相談会は、年明けに行う予定です。



親身に相談を受ける実行委員

相談・支援は随時行っています。電話でご連絡ください

「相談したいことがある」「食糧などの支援がほしい」などありましたら、下記の連絡先までご連絡ください。電話は10時から16時の間をお願いします

いわき市議会議員 上壁 充 090-3983-3378 狩野光昭 090-7564-3253